

## 社 会 保 険 委 員 会

富山県医師会社会保険委員会が2月27日に開かれた。馬瀬会長の開会挨拶後、南里常任理事の司会で進められ、東海北陸厚生局富山事務所との打合せ会、中部医師会連合社会保険特別委員会等について報告および意見交換をした。



### ▶出席者◀（敬省略）

司会 南里 泰弘（担当常任理事）  
 村岡 恵一（下新川郡） 松本 真幸（魚津）  
 長崎 孝敏（滑川） 寺畑 信男（中新川）  
 伊東 宗治（富山） 高島 章司（射水）  
 寺崎 禎一（高岡） 伏木 弘（砺波）  
 鷹西 敏雄（南砺） 大野 秀彰（小矢部）  
 馬瀬 大助（会長） 泉 良平（副会長）  
 長谷川 徹（常任理事） 金子 敏行（理事）  
 寶田 茂（理事）

### 報 告

#### 1. 東海北陸厚生局富山事務所との指導に関する打合せ会について

今年度に2回開催した打合せ会について報告。指導結果や指導における指摘事項を説明した。

令和4年度前期（4月～11月）の指導は、新規個別指導が9件、個別指導が6件、集団的個別指導が39件が実施。令和4年度後期（12月以降）は個別指導2件、新規個別指導4件、集団的個別指導2件が実施された。

また集団的個別指導は上位8%の高点数のうちの4%が指導対象となる。富山県内の診療科別平均点数一覧表を参考にされ、ご自身の医院について東海北陸厚生局に問い合わせも可能であることが説明された。

#### 2. 中部医師会連合社会保険特別委員会について

9月24日にWEB開催された委員会報告。

中部各県で実施したアンケートから指導・監査等の実施状況、保険医療機関・保険医指定取消状況等についてまとめられた結果を報告した。なお富山県では長年にわたり、保険医療機関・保険医の指定取消はない。

#### 3. その他

[オンライン資格確認導入に関する拡充措置で

#### ない補助金を受けるためのカードリーダーの申込期限について]

令和5年2月までにシステム事業者との契約締結が要件となるが、やむをえない事情によっては経過措置が適用される旨が説明された。

#### [令和6年度診療報酬改定診療報酬点数表参考資料(白本)の送付について]

例年、白本の発送を郡市医師会に依頼していたが、今回の発送は県医師会より直接発送する予定とし、希望する施設のみに直送することが説明された。

### 協 議

#### 1. 社会保険に関する要望および意見について [各郡市医師会各委員より]

- ・カードリーダーを導入したがそれに伴いパソコンも入れ替え、費用もかかった。しかし、初診は4点しかなく再診の点数もない。もう少し上げてもらえないか。
- ・個別指導の立会いについて、立会者側の都合も考慮して日程を決めてもらいたい。
- ・発熱外来について、5類になってもしばらくは継続することになるが、発熱外来に係る防護服等の物品費用の手当てを継続して欲しい。
- ・かかりつけ医について、急患センターに出向していれば資格を取得できる、としてもらいたい。

・カードリーダーを導入したが、受付での患者さんへの説明が必要で手間がかかる。毎回マイナンバーカードが必要なことや、社保から国保に移行した場合、切り替えに時間がかかり「該当者なし」と出る。今後保険証が廃止すると大丈夫だろうかと危惧している。